

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

新型コロナウイルスに負けない！

「新ウイルス時代」をどう生き抜くか

今なお、猛威を振るう新型コロナウイルス。政府は、4月7日に東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に対して緊急事態宣言を発令した。そして、4月16日には全国に緊急事態宣言を発令した。私たちは、このウイルスと向き合い生きていくのか、考えていかななくてはなりません。

ワクチンが広範に行き渡るのは早くても来年以降！？

月刊誌「選択」4月号にて、イギリスの感染症・免疫学者のロビン・シャトック氏はこう語っています。

Q. 新型コロナウイルスのワクチンの普及は、いつになりますか？

A. 今は世界中で開発競争をしているので、幸いにもさまざまなワクチンが広範に行きわたるのは、来年になるだろう。人体に安全であり、共同体にも被害を与えないことを確かめ、当局の承認を得る必要がある。

Q. 外出禁止や都市封鎖といった措置は有効ですか？

A. 人間同士の減らすことや外出禁止によって、ウイルスが消え去るわけではない。人口密集地域で、感染のペースを緩和して、感染発生の波に時間をつけるのが狙いだ。病院がパンクし、院内でクラスターが発生するのが一番恐ろしい。

Q. 次々と新しい感染者が出てくるのは、なぜですか？

A. 地球の人口が増えて、従来は動物の生息地だったところに、人間が入り込んだ。動物からヒトに感染する「人獣共通感染症(ズーノシス)」が増えているのも、人類が開発を進めて、動物の世界に入ってきたことによる。新たな感染症と地球温暖化が並行して起きているのも要注意である。

Q. 新型コロナウイルスはいつごろ終息しますか？

A. 気温が上がれば、病原体が不活発になると予想は出来るが、まだ確実なデータはない。日本や欧州などの熱帯では、夏季に一時不活発になっても次の冬に再発することも考えられる。ワクチンを開発する側としては、次の冬までにはぜひ、問題を解決する方策を確立していきたい。

**手洗い・うがい・マスク着用！免疫力上げ、冷静に行動しよう！
新型コロナウイルス4つの運動を展開し、組合員・家族の命を守ろう！**